

カーボンレーシングサクシオン

取扱説明書



取付けは必ず専門業者に依頼してください。
取扱説明書を先に読んでから作業を行ってください。
本書はご使用前に必ずお読みください。
本書は、お読みになった後も本製品の側に置いて活用してください。

本製品は、下記に示す車両のみ取付け可能です。

万が一お車と本製品の型式等が異なる場合には、速やかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

商品名	カーボンレーシングサクシオン
用途	自動車専用部品
コード No.	70028-AT004
取扱説明書品番	E04521-T22040-00
メーカー車種	トヨタ GRヤリス (4BA-GXPA16)
エンジン形式	G16E-GTS
年式	2020 年 08 月～
備考	・HKSレーシングサクシオンは、自動車エンジン用エアクリーナー装置です。スーパー パワーフローフィルターの性能を維持するため、フィルターを定期的に交換してください。 ・交換用フィルターはスーパーパワーフローφ200 交換用フィルター(湿式2層タイプ又 は乾式3層タイプ)をご使用ください。 【参考取付時間】 1.5 時間

※適合車両の年式は、2025 年 08 月現在のもので、2025 年 08 月以降に登録された車両への適合についてはHKSサポートセンターにお問い合わせください。

改訂の記録

改訂No.	日付	記載変更内容
3-3.01	2025/08	初版

目次

はじめに/本書・製品について	1
安全上の注意	2
パーツリスト	4
部品図 / キット装着図	5
1. ノーマルパーツの取外し	6
2. キットパーツの取付け	9
3. ノーマルパーツの取付けおよび始動確認	18
維持・管理	21
異常・故障等の対応	21
アフターサービスについて	21
譲渡等の際の注意	21

はじめに

この度はHKSカーボンレーシングサクションをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

製品を安全にご使用いただき、機能を十分に発揮させるために本書をお読みください。

取付け終了後は本書に記載されている内容を守り、安全に使用してください。

取付けは必ず専門業者に依頼し、本書は取付けを行う前に必ず読み、よく理解した上で作業を行ってください。

ノーマルパーツの取付け、取外しはメーカー発行の整備要領書と本書を併用して作業を行ってください。

整備書がお手元に無い場合は、新たに購入してください。

本書・製品について

- 本書は本製品を安全に取付けていただき、お客様や第三者への危険や損害を未然に防止するために守っていただきたい注意事項を示しています。
- 本製品は自動車専用部品です。用途外の使用は行わないでください。
- お客様又は第三者が、本製品及び付属品を加工、誤使用したことにより受けた損害について当社は一切責任を負いかねます。
- 本製品はノーマル車両及びHKS製品を装着している車両への取付けを基準に製作されています。
上記車両以外に取付けた場合は、本製品の機能・性能及び安全性について保証いたしかねます。
- 本書は、予告なく改版することがありますので本製品と本書の整合をご確認ください。
- 本製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

安全上の注意

本書では下記のような記号を使用し、お客様及び作業者への危険レベルを示しています。



警告

作業者又は使用者が、死亡又は重傷を負う恐れがある場合



注意

作業者又は使用者が傷害を負う危険が想定される場合(人損)
拡大物損の発生が想定される場合(拡大物損とは、当該製造物が原因で誘発された物的損害(例えば車両の損傷及び焼損))

本製品を正しくお取扱いいただくために下記の注意事項を必ず厳守してください。



警告

- 爆発及び火災防止のために、次のことを守ってください。
 - ・換気のよい場所で作業してください。
 - ・可燃物を取扱う際は、火気に充分注意してください。
- 電気ショートによる電装部品の破損及び焼損・火災を防止するために、次のことを守ってください。
 - ・バッテリーのマイナス端子からケーブルターミナルを取り外してから作業を行ってください。
 - ・コネクタを取外す時は、断線しないようにコネクタを持って取外してください。
- 車両をジャッキアップする場合には輪止めをかけ、ジャッキは必ず所定の位置に当ててください。
又、そのまま作業せずリジッドラックで支えてから作業を行ってください。
 - ・所定外の位置でのジャッキアップはバランスが悪いばかりでなく、車両を傷つける恐れがあります。
 - ・リジッドラックを確実にかけないと、車両が落ちてケガをしたり、最悪の場合死亡する恐れがあります。



注意

- 本製品の誤使用は、絶対に行なわないでください。
 - ・誤使用したことにより異物がキット内に入り、最悪の場合エンジンが壊れる恐れがあります。
 - ・本来の性能を損なう恐れがあります。
- 作業を始める前に、エンジンルーム内の各部分の温度が約40℃位(手で触れて熱くない程度)に下がっていることを確認してください。
 - ・火傷をする恐れがあります。
- ホース・パイピング等に異物が入らないようにウエス等をかけておいてください。
 - ・異物がエンジン内部に入りエンジンが破損する恐れがあります。

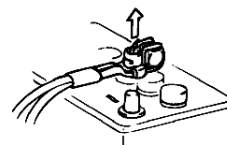
取付けを行なう前に

- キットの構成部品をパーツリストに記載してあります。取付け前に、異品・欠品のないことを確認してください。
- ノーマルパーツの取付け・取外しの作業は、メーカー発行の整備要領書をよく読んでから行ってください。
整備要領書がお手元にない場合は、メーカーにてご購入ください。
- 本製品の取扱いは慎重に行ってください。落下等、強いショックを与えないでください。取付け不良や故障の原因になります。
- ボルト・ナット類は適切な工具で確実に締め付けてください。必要以上に締め付けを行うと、ボルト類のねじ部が破損します。
- パイプとホースの連結部分にはオイルが付着しないように注意してください。オイルが付着した場合は、ウエスで拭き取ってください。過給圧が上がったときにパイプが抜ける恐れがあります。
- 取付け作業のため一時的に取外すノーマルパーツは破損又は紛失しないように保管してください。
又、ノーマルパーツを取付ける際間違えて取付けないように、取外すノーマルパーツにはマーキングをしてください。
- オイルを補充する際には、その車両に応じたオイルを使用してください。



警告

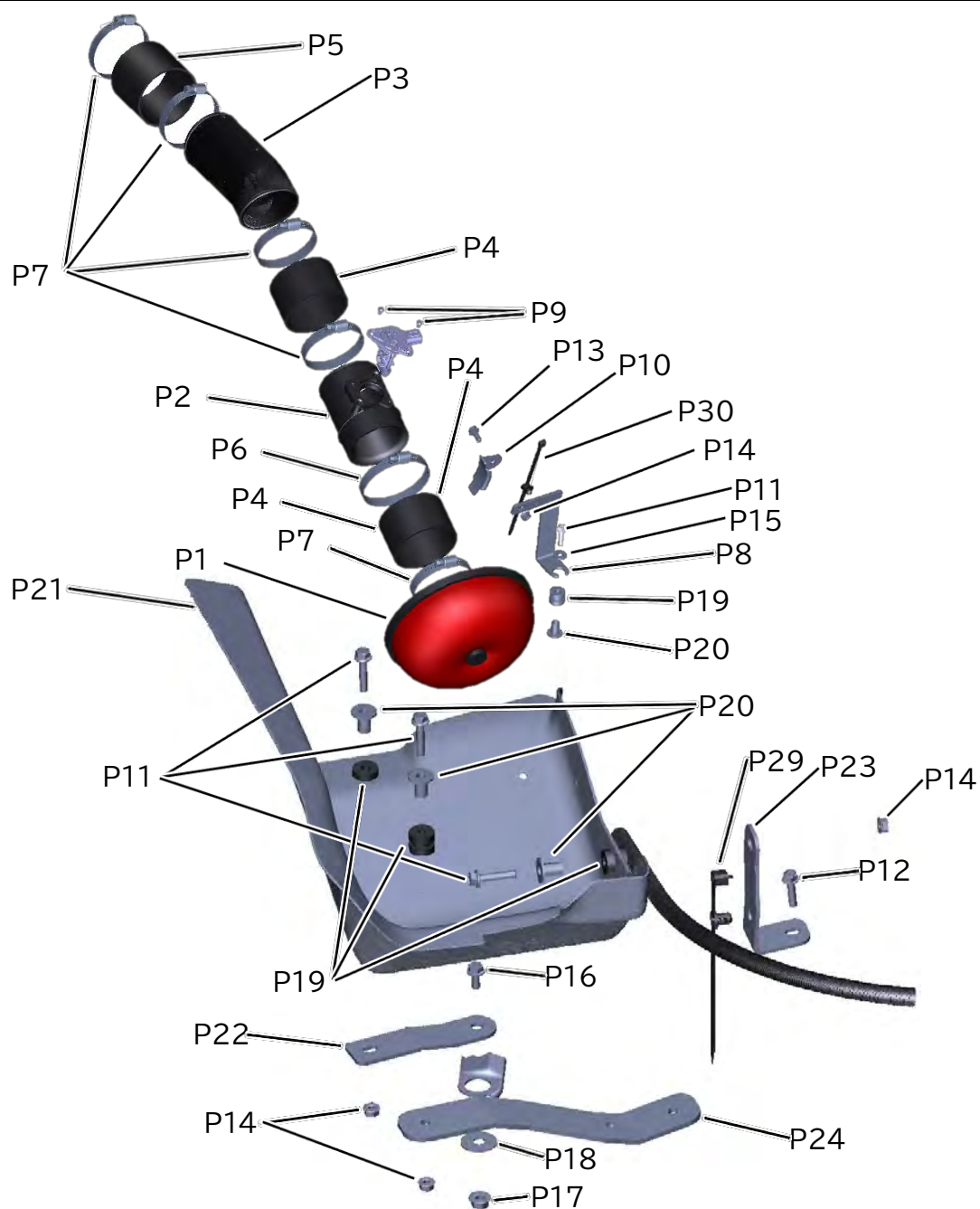
作業を行う前に、バッテリーのマイナス端子からケーブルターミナルを取り外してください。
感電、又はショートによる車両破損が起きる恐れがあります。



パーツリスト

連番	品 名	数量	備 考
P1	パワーフロー本体	1	φ200 - 80
P2	エアフローアダプターパイプ	1	黒結晶塗装
P3	エアインテークパイプ	1	CFRP
P4	ジョイントホース φ80 L55	2	
P5	ジョイントホース φ80 L70	1	
P6	ホースバンド #52	1	
P7	ホースバンド #48	5	
P8	サクションブラケット	1	
P9	ボタンボルト M4	2	
P10	汎用ステー	1	
P11	ボルト M6 L30	4	
P12	ボルト M6 L25	1	
P13	ボルト M6 L15	1	
P14	ナット M6	4	
P15	プレーンワッシャー M6 大径	1	
P16	ボルト M8 L25	1	
P17	ナット M8	1	
P18	プレーンワッシャー M8 大径	1	
P19	グロメット	4	
P20	カラー	4	
P21	ヒートインシュレーター	1	
P22	インシュレーターブラケット No.1	1	
P23	インシュレーターブラケット No.2	1	
P24	インシュレーターブラケット No.3	1	
P25	ゴムキャップ	3	
P26	コルゲートチューブφ15 L100	1	
P27	タイラップ L100	1	
P28	タイラップ L150	4	
P29	クリップ付きタイラップ No.1	1	
P30	クリップ付きタイラップ No.2	1	
P31	スポンジ 5mm×10mm×200mm	1	
P32	両面テープ 40mm×45mm	1	
P33	スポンジシート 50mm×50mm	1	
P34	スポンジ 20mm×20mm×300mm	1	
P35	RACING SUCTION ステッカー	1	
P36	取扱説明書	1	本書

部品図



キット装着図

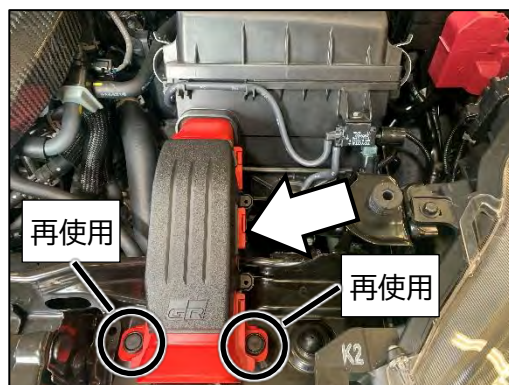


1. ノーマルパーツの取外し

必ずメーカー発行の整備要領書および取扱説明書に準じて作業を行ってください。

- バッテリーのマイナス端子からケーブルターミナルを取り外します。

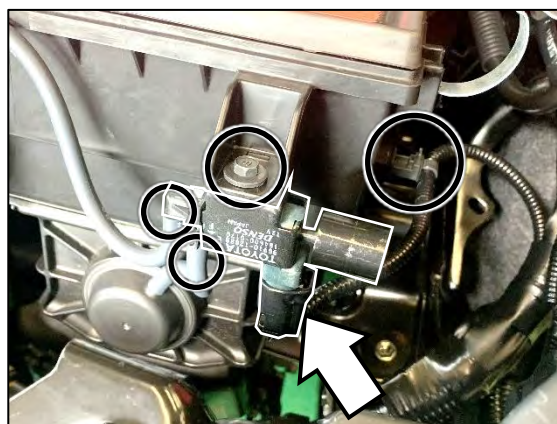
- クリップ2個を取り外し、エアダクトを取り外します。
クリップ2個は再使用します。



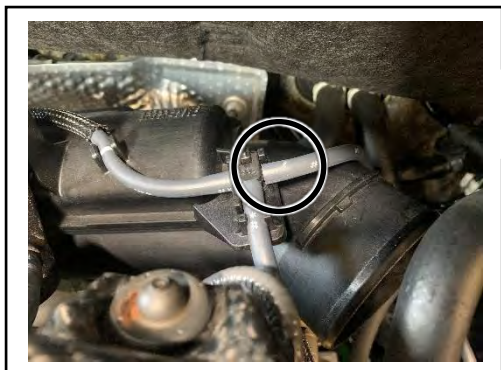
- エアフローメータのカプラーとエアフローメータハーネスを取り外し、ホースバンドを緩めます。
- エアクリーナケースのクリップを外し、エアクリーナケースアッパとサクションパイプを取り外します。



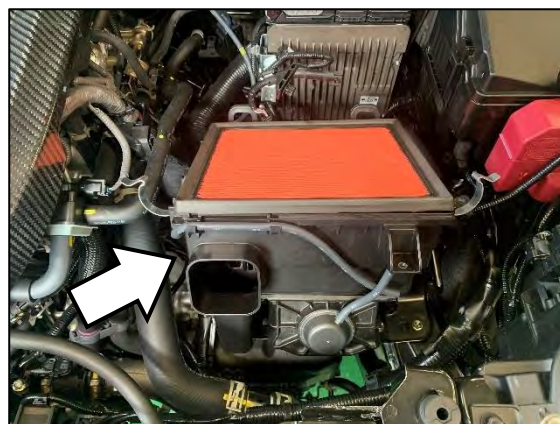
- ソレノイドバルブに接続されている2ヶ所のホースを引き抜きます。
- ソレノイドバルブのハーネスクリップとソレノイドバルブ本体をエアクリーナーボックスから取り外します。



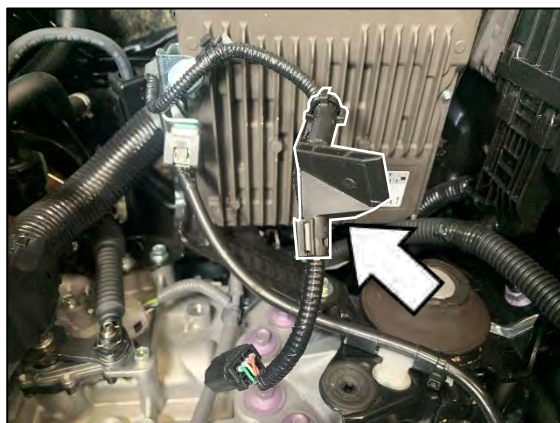
●スリーウェイに接続されている1か所のホースを引き抜きます。



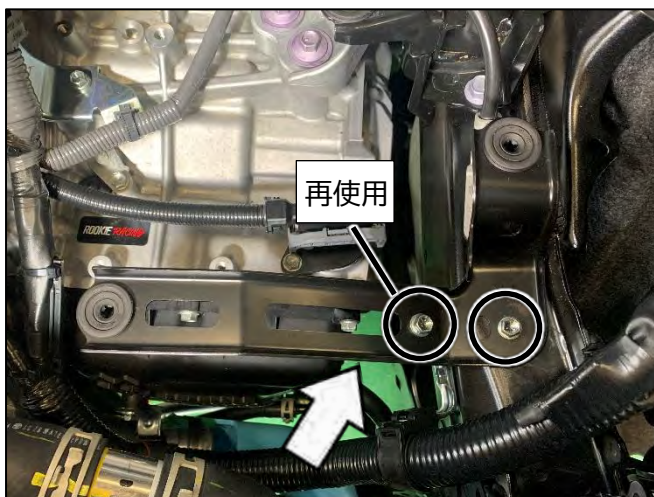
●エアクリーナーボックスを引き上げて取り外します。



●エアフローメータハーネスから純正取り付けブラケット(樹脂部品)を取り外します。



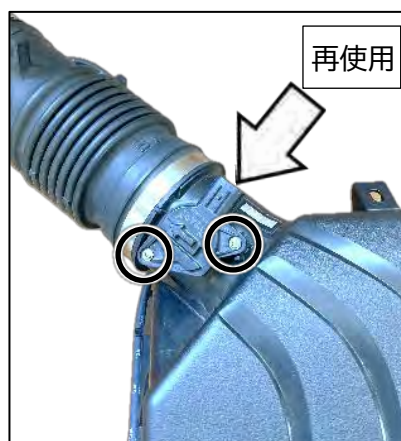
- ボルト2本を取り外し、エアクリーナブラケットを取り外します。
(取り外したボルトのうち1本は再使用します)



- ゴムブッシュとボルトを取り外します。



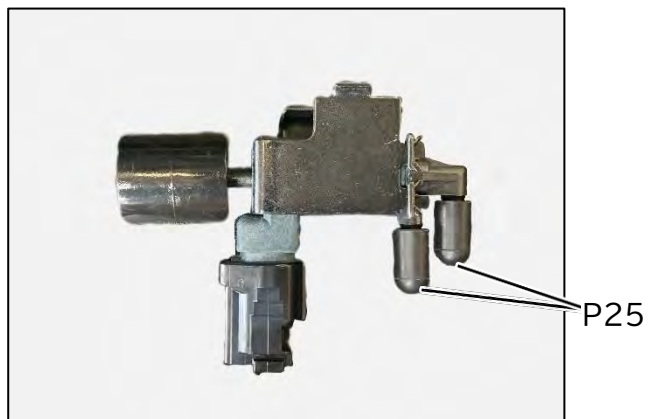
- ビス2本を取り外し、エアフローメータを取り外します。
(取り外したエアフローメーターは再使用します。)



2. キットパーツの取付け

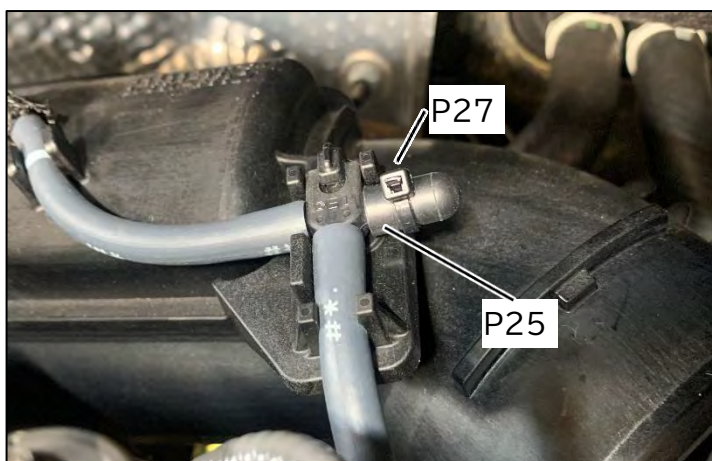
- ホースを取り外したソレノイドバルブ2ヶ所にゴムキャップを取り付けます。

P25 ゴムキャップ ×2



- ホースを取り外したスリーウェイにゴムキャップを取り付け、タイラップL100 で固定します。

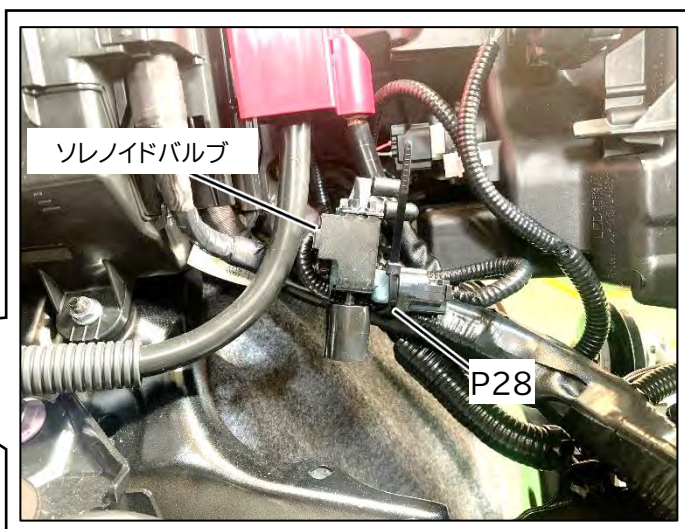
P25 ゴムキャップ
P27 タイラップ L100



- ソレノイドバルブを車両ハーネスにタイラップL150 で固定します。

※ソレノイドバルブと配線のカプラーは外さずに固定します。

P28 タイラップ L150



【DAT 車両の場合】

- ヒートインシュレーターとの接触を避けるため、アース線を固定しているバンドを取り外し、アース線を車体下部に移動させタイラップ L150 で固定します。

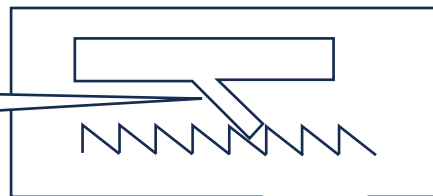
アドバイス

アース線の白丸で示した部分が約 5mm 下がるようにします。

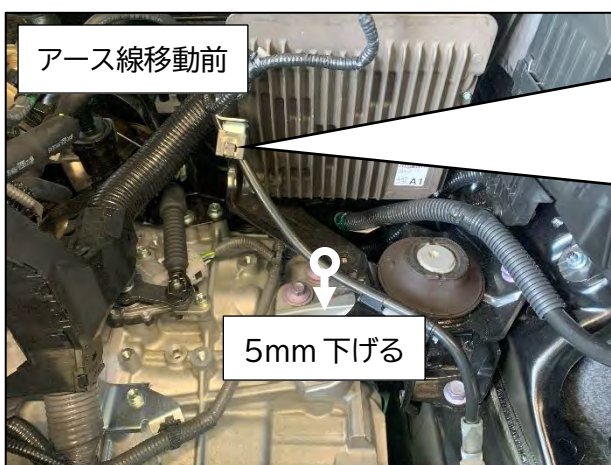
※DAT 車両以外は、この作業を行う必要はありません。

P28 タイラップ L150

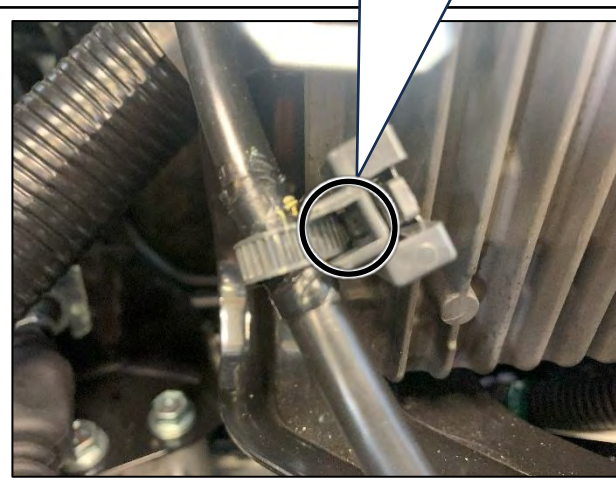
バンドのツメを起こして取り外す



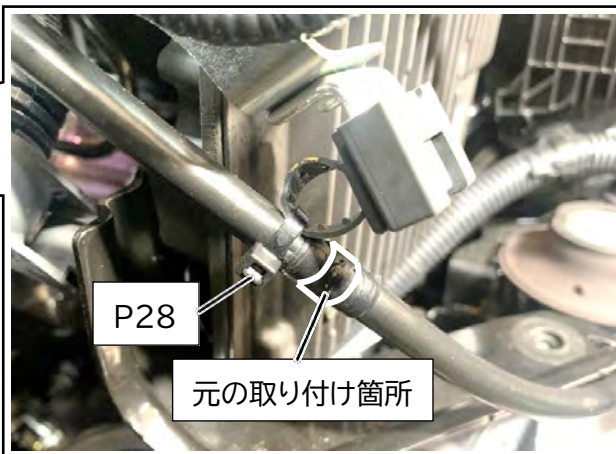
アース線移動前



5mm 下げる



アース線移動後



P28

元の取り付け箇所

●ヒートインシュレーターのブラケットを取り付けます。

締付けトルク N・m(kgf・m)

純正ボルト : T=7(0.71)

M6 : T=7(0.71)

M8 : T=16(1.63)

P12 ボルト M6 L25

P16 ボルト M8 L25

P17 ナット M8

P18 プレーンワッシャー M8 大径

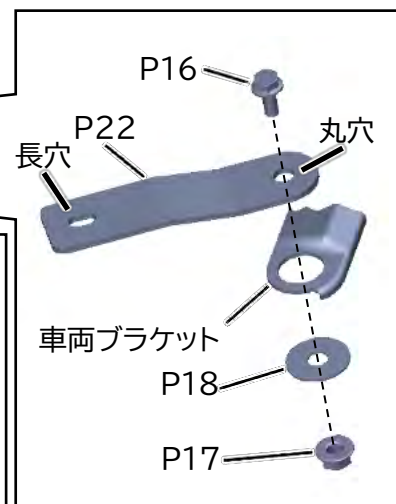
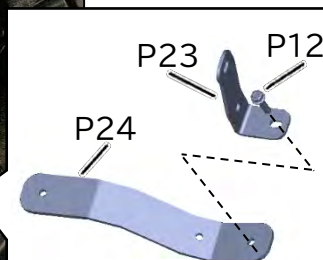
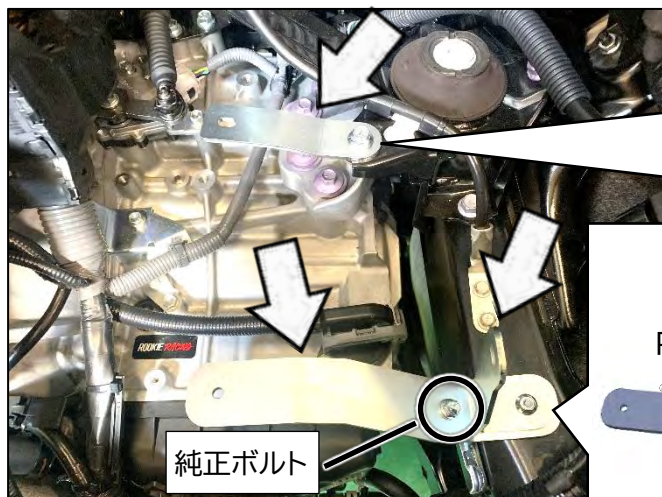
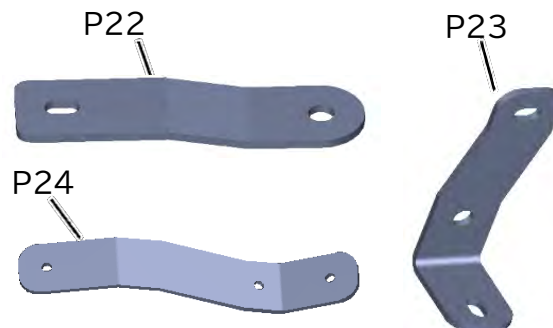
P22 インシュレーターブラケット No.1

P23 インシュレーターブラケット No.2

P24 インシュレーターブラケット No.3

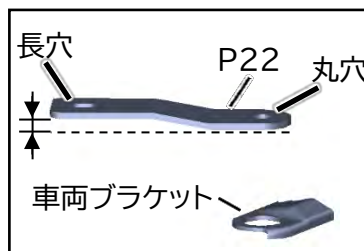
P29 クリップ付きタイラップ No.1

再使用 純正ボルト



⚠ 注意

P22 のブラケットは長穴側が丸穴側よりも高い位置になるように取付けてください。
逆に取付けるとヒートインシュレーターとアース線が干渉します。

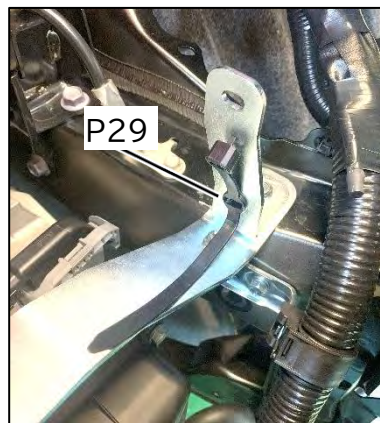


【MT 車両の場合】

●インシュレーターブラケット No.2 にクリップ付きタイラップ No.1 を取り付け、ハーネスを固定します。

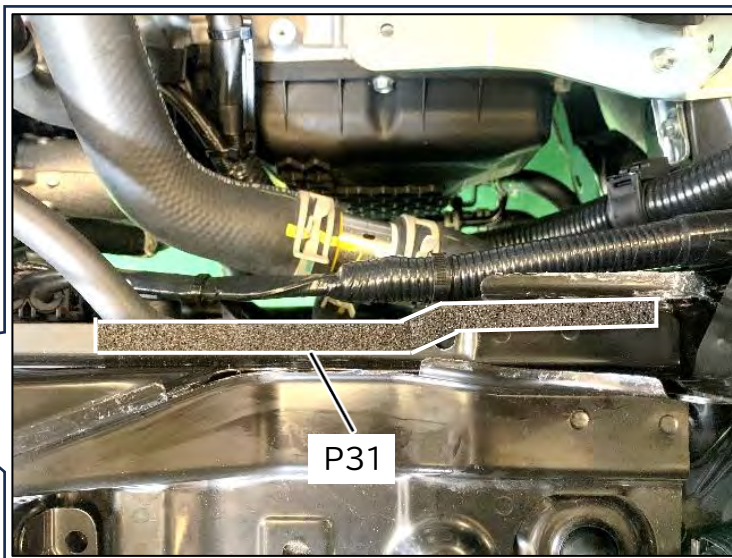
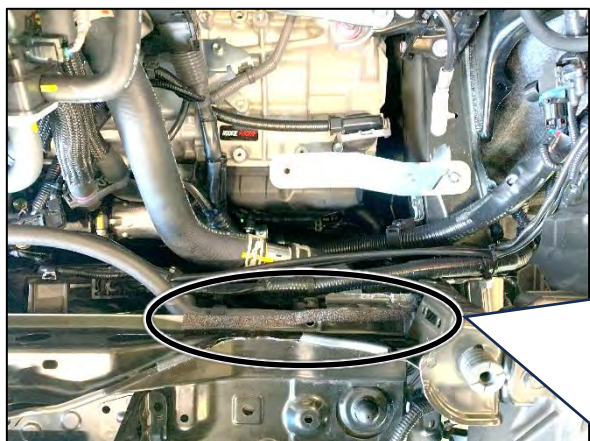
※DAT 車両の場合、クリップ付きタイラップ No.1 の取り付けは不要です。

P29 クリップ付きタイラップ No.1



●車両前方側のボディにスポンジを貼り付けます。

P31 スポンジ 5mm×10mm×200mm

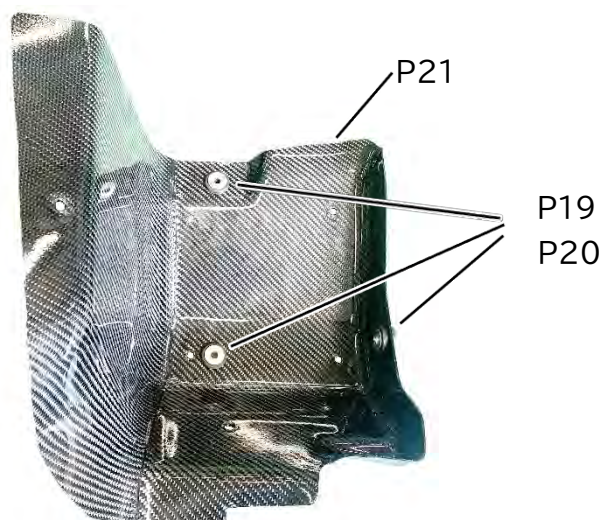
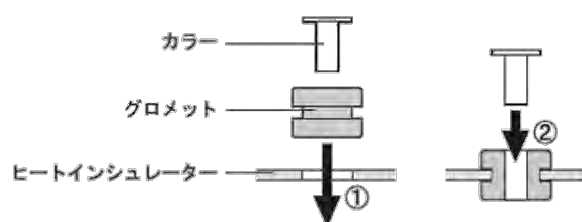


●ヒートインシュレーターにグロメット・カラーを組み合わせて取り付けます。

P19 グロメット×3

P20 カラー×3

P21 ヒートインシュレーター



●ヒートインシュレーターを取り付けます。

締付けトルク N・m(kgf・m)

M6:T=7(0.71)

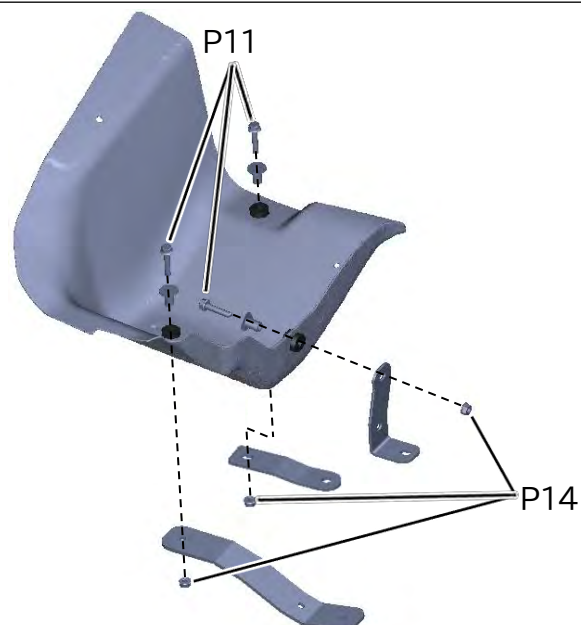
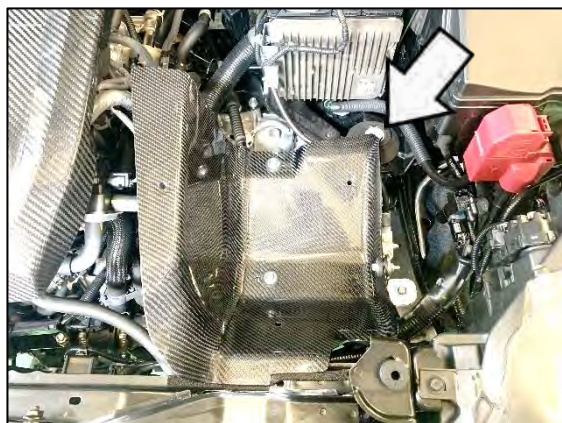
アドバイス

ボディ、ハーネスなどに干渉しないように位置を決めます。

※DAT 車両の場合は 10 ページで移動したアース線に干渉しないことを確認します。干渉する場合はアース線の固定位置を再度調整します。

P11 ボルト M6 L30 ×3

P14 ナット M6 ×3



●サクシヨンブラケットにカラーとグロメットを取り付けます。

締付けトルク N・m(kgf・m)

M6:T=7(0.71)

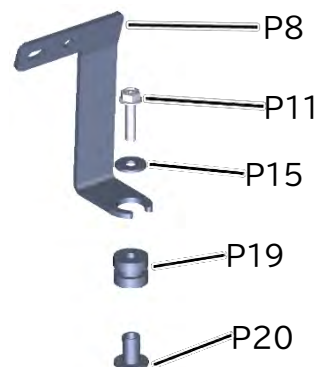
P8 サクシヨンブラケット

P11 ボルト M6 L30

P15 プレーンワッシャー M6 大径

P19 グロメット

P20 カラー



●サクシヨンブラケットを仮付けします。



●エアフローアダプターパイプにエアフローメータを取り付けます。

締付けトルク N・m(kgf・m)

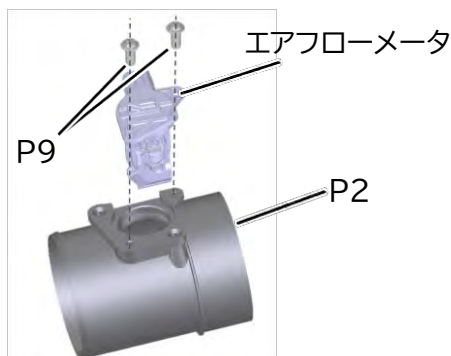
P9 M4:T=2.0~3.0(0.2~0.3)

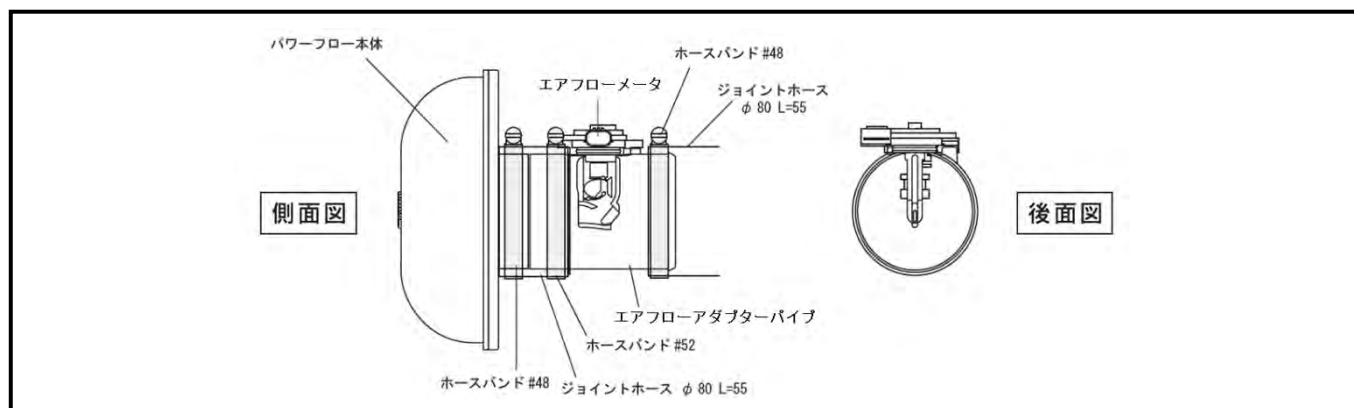
アドバイス

エアフローメータのOリングが、エアフローアダプターパイプに噛みこまないように注意します。

P2 エアフローアダプターパイプ

P9 ボタンボルト M4 ×2

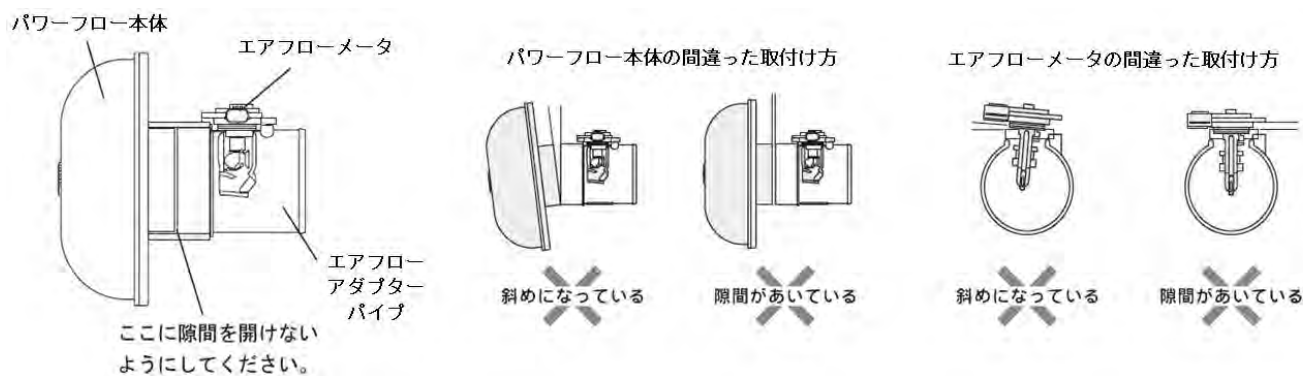




⚠ 注意

エアフローメータ、パワーフロー本体、エアフローアダプターパイプは正確に装着してください。
エンジン不調・破損の恐れがあります。

パワーフロー本体とエアフローアダプターパイプをぴったりくっつけて
隙間を開けないように組み付けてください。

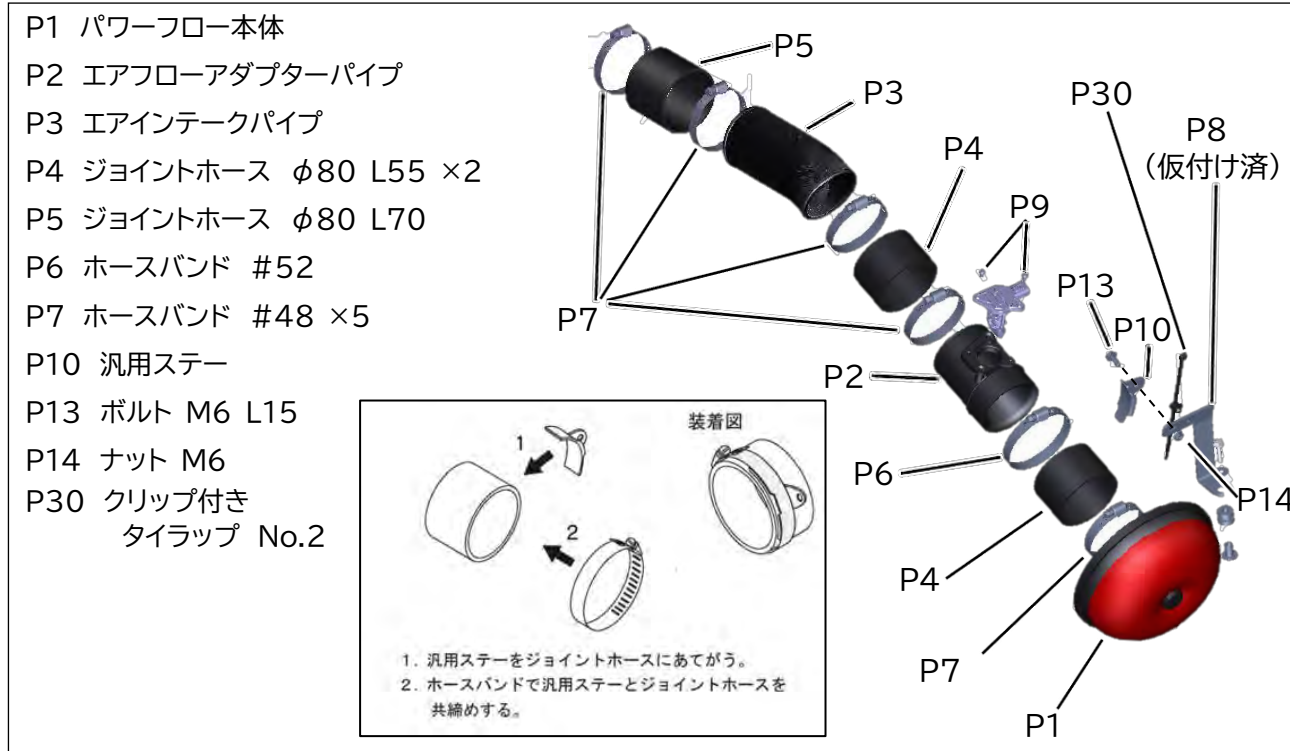


⚠ 注意

エアフローアダプターパイプは分解しないでください。
エンジン不調・破損の恐れがあります。

●下図のパーツを仮組みします。

仮組みしたパーツが周辺部品と干渉しないよう、エアインテークパイプを回転させて、全体の角度を調整します。
エアフローメータは、上に向くようにエアフロアダプターパイプを回転させ角度を調整します。



⚠ 注意

エアフローメータ、エアフロアダプターパイプは正確に装着してください。
エンジン不調・破損の恐れがあります。

●仮組みしたパーツが周辺部品に干渉しないように位置を決め、固定します。

締め付けトルク N・m(kgf・m)

P6,P7 ホースバンド:T=2.0~3.0(0.2~0.3)

M6:T=7(0.71)

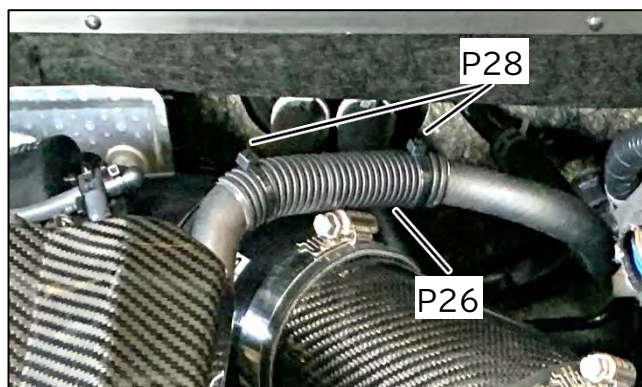


⚠ 注意

パワーフロー本体のホースバンドを締める際は、締めすぎに注意してください。
パワーフロー本体が変形または破損する場合があります。
・ホースバンドを締める際は、工具の選択により締めすぎを回避できる場合があります。
(ドライバー系がおすすめです。ボックスレンチは力が入りすぎるためなるべく使用しないでください。
やむを得ず使用する場合は力を加減して締めてください。)
・締めすぎるとパワーフロー本体が変形または破損する場合があります。

●純正ホースにコルゲートチューブφ15 L100 を巻き付け、タイラップL150 で固定してください。

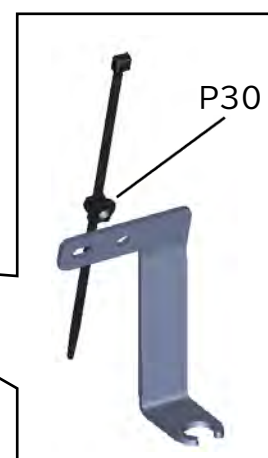
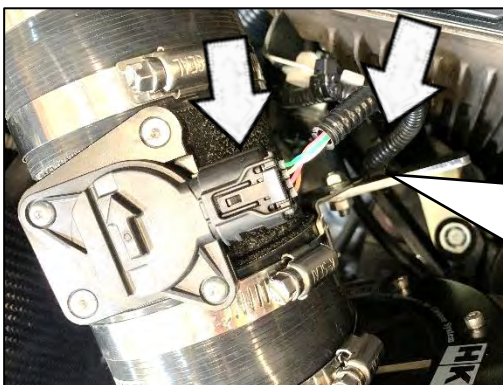
P26 コルゲートチューブ φ15 L100
P28 タイラップ L150 ×2



●エアフローメータのハーネスをサクシヨンブラケットにクリップ付きタイラップで固定します。

●エアフローメータのコネクタを接続します。

P30 クリップ付きタイラップ
No.2



3. ノーマルパーツの取付けおよび始動確認

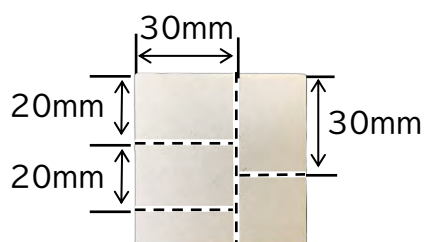
●ノーマルパーツの取付け前に、下記の事項を確認します。

確認項目	確認
パイプ・ホース等の配管が間違っていないか	
ホースバンドが確実に締まっているか	
ボルト・ナット類の締め忘れはないか	
取り付けた部品がほかの部品と干渉していないか	

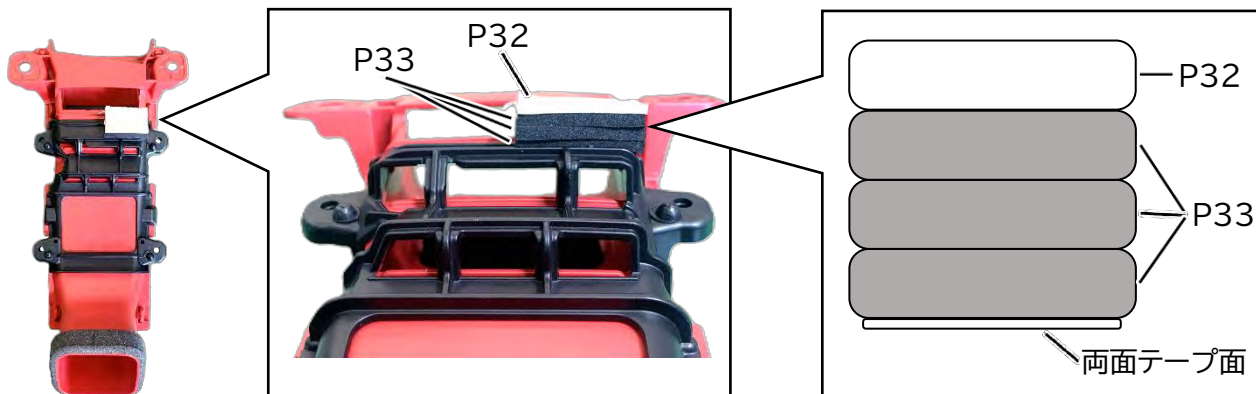
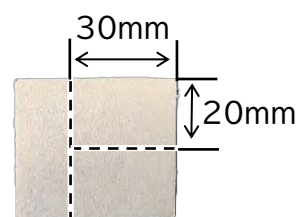
●20mm×30mm にカットしたスポンジシートを3枚重ねて、エアダクトの画像の位置に貼り付けます。

●20mm×30mm にカットした両面テープを、貼り付けたスポンジシートの上に貼り付けます。

P33 スポンジシート 50mm×50mm



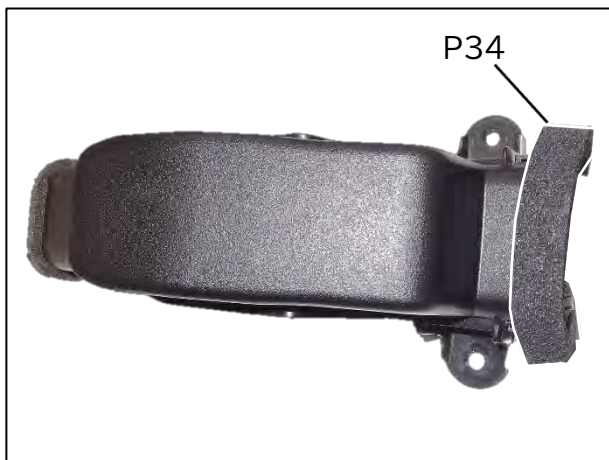
P32 両面テープ 40mm×45mm



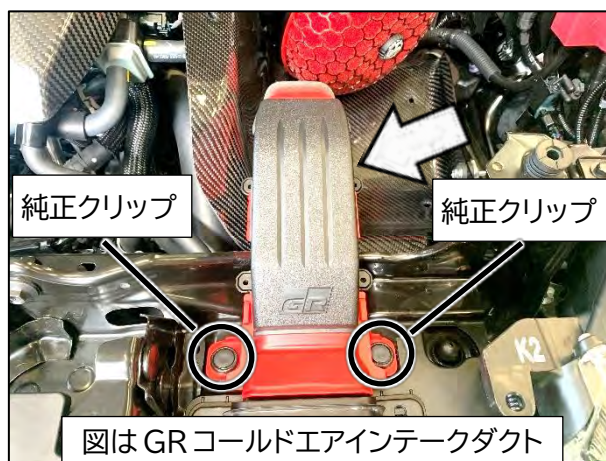
●純正エアダクト吸気口にスポンジを貼り付けます。

※GR コールドエアインテークダクトは吸気口にスポンジを取り付ける必要はありません。

P34 スポンジ 20mm×20mm×300mm



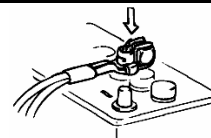
●車両側の両面テープ貼付け箇所を脱脂し、エアダクトを元のように取り付けます。



●バッテリーのマイナス端子にケーブルターミナルを取り付けます。

警告

ケーブルターミナルを取り付ける際は、ショートさせないでください。
電気ショートによる感電、又は電装部品の破損及び焼損・火災の恐れがあります。



●エンジンを始動して、下記の事項を確認します。

確認項目	確認
部品による干渉音はないか	
アイドリングによる異常はないか	
エンジンを停止し、ボルトが緩んでいないか (再度取付け部の締付け確認)	

以上で作業は終了です。

維持・管理

快適に運転していただくために、お車を運転する前には必ず日常点検を行ってください。

- 安全な整備はドライバーの責任です。必ず実施してください。
- ユーザーマニュアルに記載されている事項以外は専門業者に依頼してください。
- 商品保護のためクリア塗装は施しておりますが、長時間の直射日光下での保管は本製品の劣化が早まる恐れがあります。できるかぎり直射日光が当たらないようにしてください。
- 定期的にボルト・ナット類に緩みやガタがないかを確認してください。
- 事故・接触等で本製品が破損・変形した場合、ただちに修理するか取り外してください。
- 洗車時等は車輛前方から大量の水を長時間かけないようにしてください。
- スーパーパワーフローフィルターの性能を維持するため、フィルターの交換は定期的に行ってください。
(交換の目安) 3,000 ～5,000km または3ヶ月～6ヶ月

但し、使用方法及び環境により条件が異なりますので汚れ具合によっては早めの交換をおすすめします。
交換フィルターは別売りです。

品名 スーパーパワーフロー φ200 交換用フィルター

※洗淨でのメンテナンスは集塵効果が低下しますので絶対に洗淨しないでください。

※但し、使用方法及び環境により条件が異なりますので、汚れ具合によっては上記サイクルより更に早めの交換・清掃をお勧めします。

※上記のメンテナンスを怠ると、本製品の性能が維持できないばかりか、車両のエアフローメータのセンサー部分が汚れて吸入空気量を正確に検知できなくなり、エンジン不調、破損を引き起こす恐れがあります。

異常・故障等の対応

- 故障等の修理はお客様ご自身では絶対に対処せず、必ず専門業者に依頼してください。
- 走行中、異音・異臭・振動等の異変があった場合には、お車の購入時についてくる車両の取扱説明書に従って対処してください。

アフターサービスについて

- 本製品に関するお問い合わせは、専門業者またはお買上の販売店までお問い合わせください。
- 本書の記載内容は、予告無しに変更することがありますのであらかじめご了承ください。

譲渡等の際の注意

- 本製品をゆずられるときは、必ず次のオーナーのために取扱説明書を一緒にお渡してください。
- 本製品を車両より取外す際には、必ず専門業者に依頼してください。



株式会社 エッチ・ケー・エス
〒418-0192 静岡県富士宮市北山 7181
<https://www.hks-power.co.jp/>

CARBON RACING SUCTION

INSTALLATION MANUAL



Installation must be done by a professional.

Read the manual before you start.

Read this manual prior to the installation.

Always have access to this manual as well as a factory service manual.

This product fits only the following vehicle.

Should the model of your vehicle not comply with the application of this product, contact the seller at your earliest convenience.

PRODUCT NAME	CARBON RACING SUCTION
PURPOSE	AUTOMOTIVE PARTS
PART No.	70028-AT004
MANUAL NUMBER	E04521-T22040-00
VEHICLE	Toyota GR Yaris (4BA-GXPA16)
ENGINE	G16E-GTS
MODEL YEAR	2020/08 -
REMARKS	•HKS Racing Suction is an air cleaner device for automobile engines. - Please replace the filter regularly to maintain the performance of the Super Power Flow Filter. •Please use the Super Power Flow ϕ200 Replacement Filter (wet 2-layer type or dry 3-layer type) as a replacement filter. [Estimated installation time] 1.5 hours

*Years of compatible vehicles are as of August 2025. Please contact HKS Support Center for compatibility for vehicles registered after August 2025.

REVISION HISTORY

Rev. Number	Date	Details
3-3.01	2025/08	1st edition

Published in August, 2025 by HKS Co., Ltd. (Unauthorized reproduction is strictly prohibited.)

INDEX

NOTICE / ATTENTION	25
SAFETY PRECAUTIONS	26
PARTS LIST	28
MAIN PARTS DIAGRAM / MOUNTING IMAGE	29
1.REMOVAL OF STOCK PARTS	30
2.INSTALLATION OF KIT PARTS	33
3.INSTALLATION OF STOCK PARTS AND START-UP CHECK	42
MAINTENANCE AND MANAGEMENT	45
TROUBLESHOOTING	45
ABOUT AFTER-SALE SERVICES	45
FOR SUBSEQUENT OWNERS	45

NOTICE

Thank you for purchasing the HKS CARBON RACING SUCTION KIT. Please read this manual to ensure safe use and full functionality of the product. After installation, please follow the instructions in this manual and use the product safely. Always ask a specialist to install the product, and be sure to read and understand this manual thoroughly before installation. When installing or removing standard parts, use the maintenance manual issued by the manufacturer and this manual together. If you do not have the maintenance manual, please purchase a new one.

ATTENTION

- This manual contains precautions that must be observed to ensure the safe installation of this product and to prevent hazards or damage to the customer or third parties.
- This product is designed for automotive use only. Do not use this product for any purpose other than that for which it is intended.
- We are not responsible for any damage caused by modification or misuse of this product or its accessories by the customer or a third party.
- This product is designed for installation on stock vehicles and vehicles equipped with HKS products. We do not guarantee the function, performance, or safety of this product when installed on vehicles other than those listed above.
- This manual is subject to change without notice.
- This product, including accessories, is subject to change without notice for improvement.

SAFETY PRECAUTIONS

The following precautions for the use of this product are to prevent possible accidents and/or injuries and for proper use.



WARNING

Indicates risk of serious injury and/or possible death.



CAUTION

Indicates risk of damage to people or large-scale damage to property.
(Large-scale damage is the damage caused by a product defect.
Ex. Damage to a vehicle, burnout, etc.)

Please strictly observe the following precautions to ensure proper handling of this product.



WARNING

- To prevent explosion and/or fires, always:
 - Work on the vehicle in a well-ventilated area.
 - Handle any flammable objects with care.
- To prevent electrical damage/burns/fires, always:
 - Disconnect the negative terminal of the battery before beginning installation.
 - When disconnecting connectors, take extra care to avoid breaking the connectors.
- Before jacking up the vehicle, always use wheel blocks and position the jack correctly. Also, do not start working under the vehicle without using jack stands.
 - Positioning the jack incorrectly imbalances the vehicle and may damage the vehicle body.
 - Incorrect use of jack stands may result in the vehicle falling causing serious injury or possibly death.



CAUTION

- Do not misuse this product.
 - Incorrect use of this product may lead to engine damage.
 - Incorrect use of this product may lead to loss of its original function.
- Prior to installation, make sure the engine bay temperature has cooled to approximately 40°C/104°F
 - Failure to let the engine cool down properly can lead to severe burns.
- During the work, cover the hose and pipe with a rag to prevent foreign matter from entering the hose and piping.
 - If neglected, contaminants in the piping can lead to engine damage.

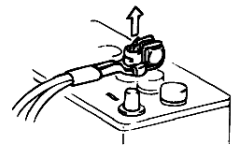
BEFORE INSTALLATION

- Make sure that all of the parts listed in the Parts List are included in the kit.
- Reference the factory service manual when removing factory parts.
If you do not have a service manual, please purchase one from the manufacturer.
- Be careful when handling this product; avoid dropping or subjecting it to excessive impacts. Failure to do so may result in product damage or improper installation.
- Use the proper tools when tightening nuts and bolts. If over-tightened, the bolts may become damaged.
- Make sure there is no oil left on connections between pipes and hoses. Wipe off all oil left on connections. The pipe may come off when boost pressure increases.
- Keep the removed factory parts in a safe place for ease of reinstallation at a later date (if necessary). It is recommended to mark the positions of the removed factory parts.
- When refilling oil, make sure to use the appropriate type of oil.



WARNING

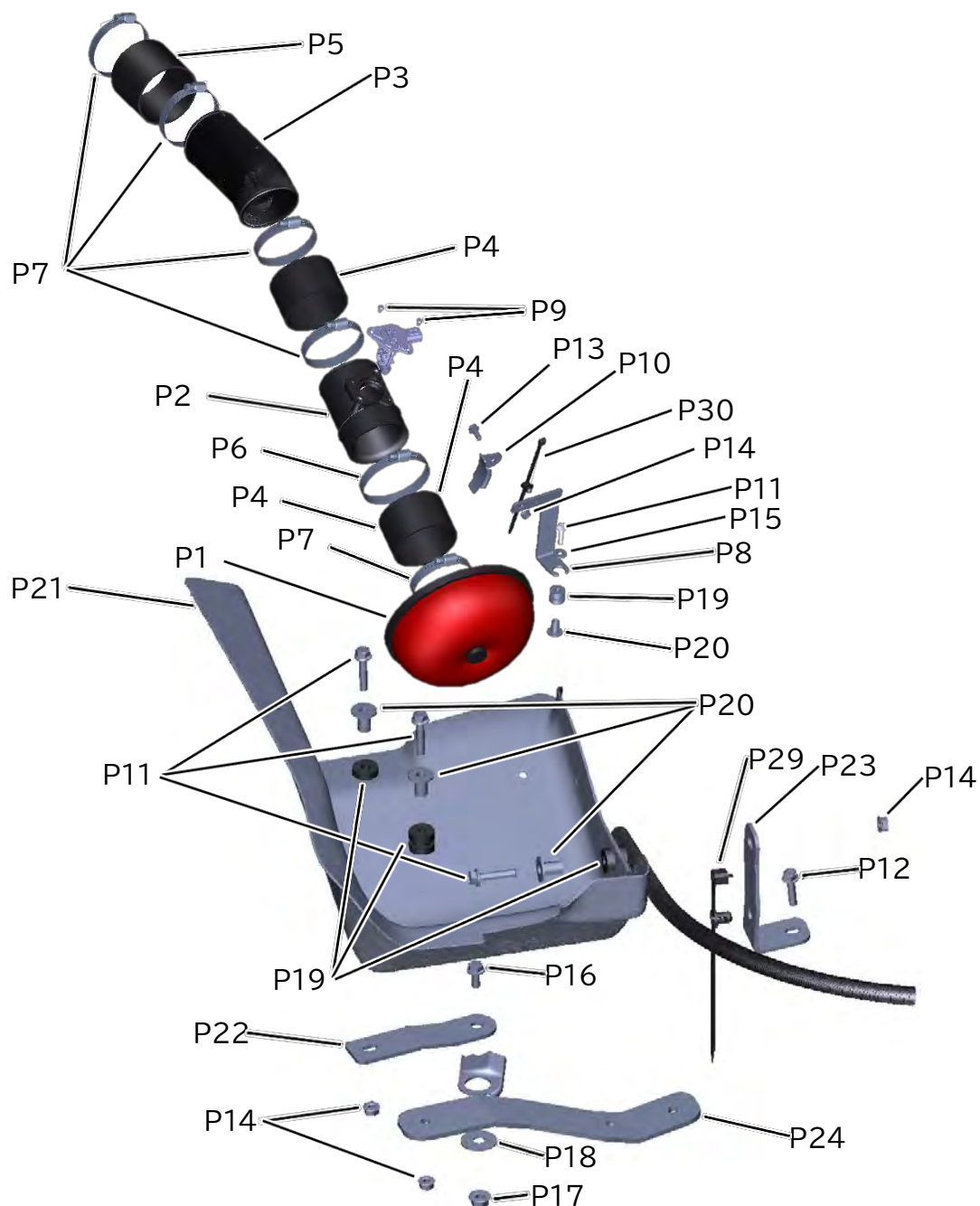
Disconnect the negative terminal of the battery before beginning installation to prevent electrical damage and/or shock.



PARTS LIST

NO.	ITEM NAME	QUANTITY	REMARKS
P1	Filter Assy	1	φ200 - 80
P2	Airflow Adapter Pipe	1	
P3	Air Intake Pipe	1	CFRP
P4	Joint Hose φ80 L55	2	
P5	Joint Hose φ80 L70	1	
P6	Hose Clamp #52	1	
P7	Hose Clamp #48	5	
P8	Air Intake Bracket	1	
P9	Button Bolt M4	2	
P10	Universal Bracket	1	
P11	Flange Bolt M6 L30	4	
P12	Flange Bolt M6 L25	1	
P13	Flange Bolt M6 L15	1	
P14	Flange Nut M6	4	
P15	Flat Washer M6 Large	1	
P16	Flange Bolt M8 L25	1	
P17	Flange Nut M8	1	
P18	Flat Washer M8 Large	1	
P19	Grommet	4	
P20	Collar	4	
P21	Heat Insulator	1	
P22	Heat Insulator Bracket No.1	1	
P23	Heat Insulator Bracket No.2	1	
P24	Heat Insulator Bracket No.3	1	
P25	Rubber Cap	3	
P26	Corrugated Tube φ15 L100	1	
P27	Tie Wrap L100	1	
P28	Tie Wrap L150	4	
P29	Clip Tie Wrap No.1	1	
P30	Clip Tie Wrap No.2	1	
P31	Sponge 5mm×10mm×200mm	1	
P32	Double Sided Tape 40mm×45mm	1	
P33	Sponge Sheet 50mm×50mm	1	
P34	Sponge 20mm×20mm×300mm	1	
P35	RACING SUCTION Sticker	1	
P36	Instruction Manual	1	

MAIN PARTS DIAGRAM / MOUNTING IMAGE



MOUNTING IMAGE

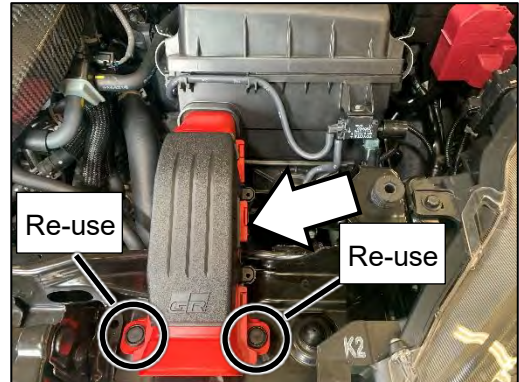


1.REMOVAL OF STOCK PARTS

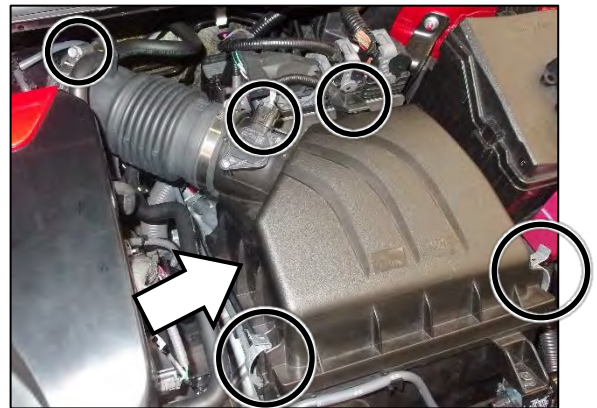
Be sure to follow the manufacturer's maintenance manual and instruction manual when performing work.

- Remove Cable Terminal from the Negative Terminal of the Battery.

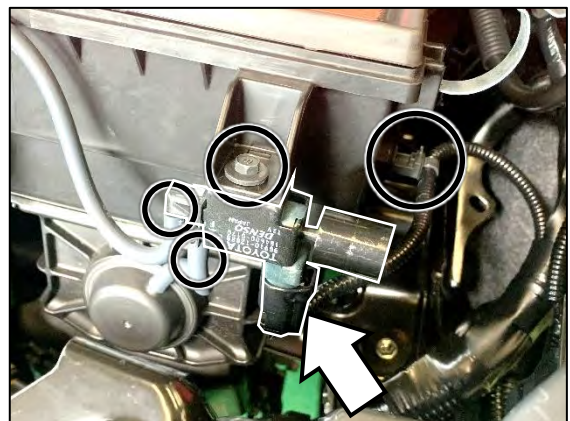
- Remove the two clips and remove the air duct.
(The two clips can be Re-use.)



- Remove the air flow meter coupler and air flow meter harness, and loosen the hose band.
- Remove the air cleaner case clip, and remove the air cleaner case upper and suction pipe.



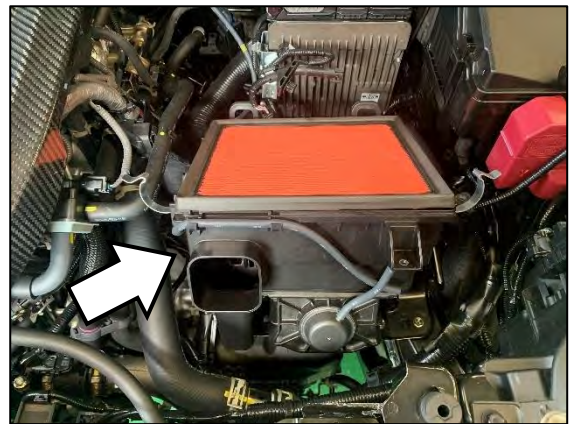
- Pull out the two hoses connected to the solenoid valve.
- Remove the solenoid valve harness clip and solenoid valve body from the air cleaner box.



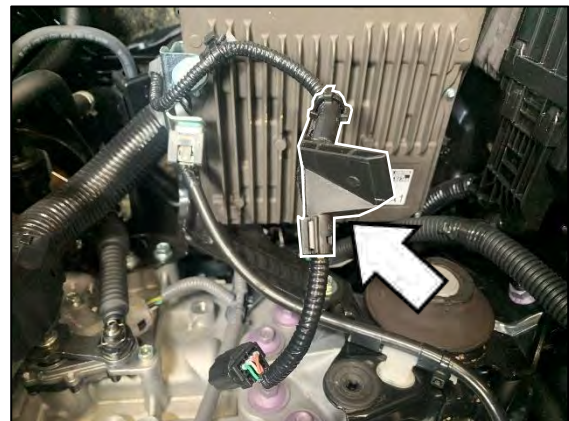
- Pull out one of the hoses connected to the three-way connector.



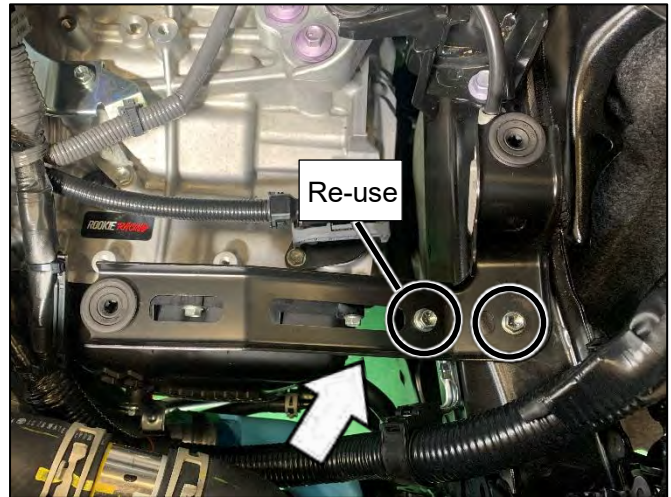
- Lift up and remove the air cleaner box.



- Remove the genuine mounting bracket (plastic part) from the air flow meter harness.



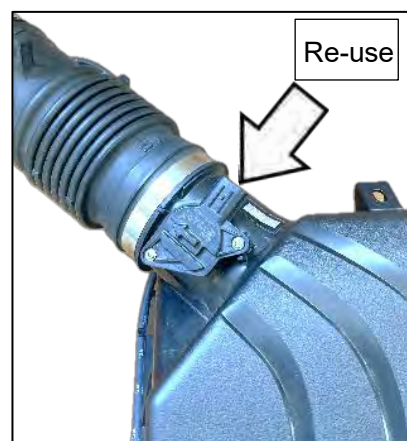
- Remove the two bolts and remove the air cleaner bracket.
(One of the removed bolts will be re-used.)



- Remove the rubber bushings and bolts.



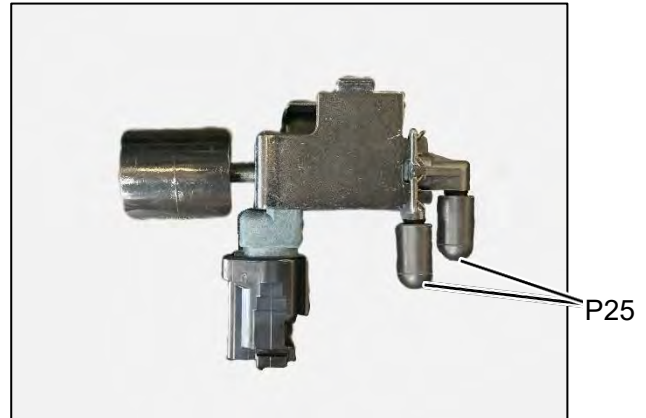
- Remove the two screws and remove the air flow meter.
(The removed air flow meter will be reused.)



2.INSTALLATION OF KIT PARTS

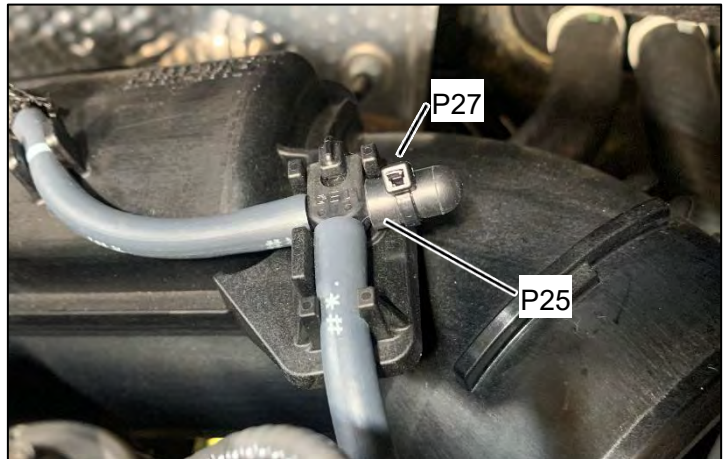
- Attach rubber caps to the two solenoid valves with the hoses removed.

P25 Rubber Cap ×2



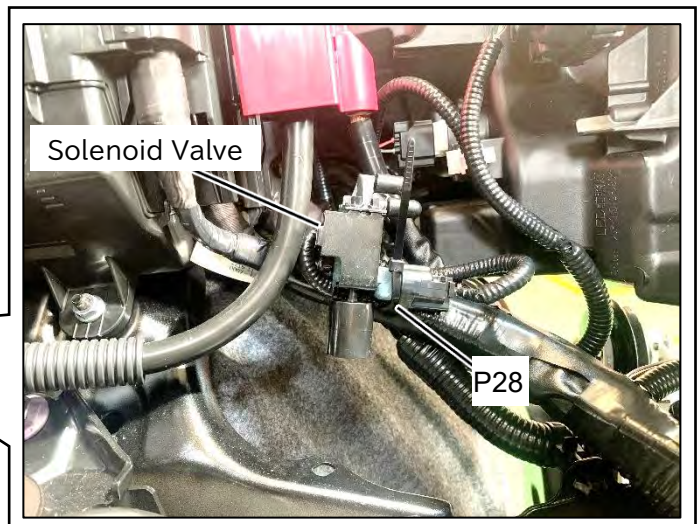
- Remove the hose from the three-way connector, attach a rubber cap, and secure it with a L100 tie wrap.

P25 Rubber Cap
P27 Tie Wrap L100



- Secure the solenoid valve to the vehicle harness with a L150 cable tie.
*Secure the solenoid valve and wiring connector without removing them.

P28 Tie Wrap L150



[For DAT vehicles]

- To avoid contact with the heat insulator, remove the band securing the ground wire and move the ground wire to the underside of the vehicle. Secure it with a L150 tie wrap.

Tips

Lower the part indicated by the white circle on the ground wire by about 5 mm.

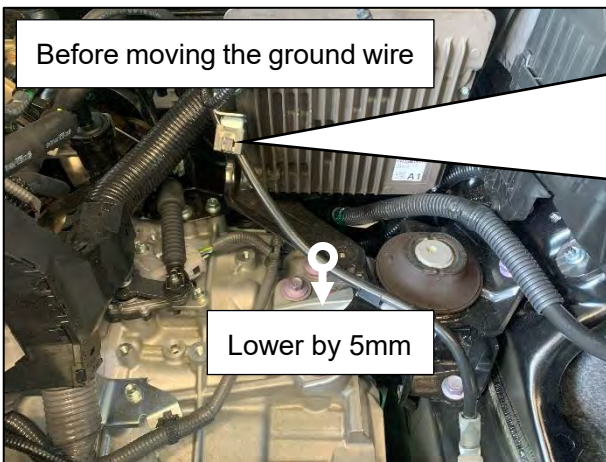
*This operation is not necessary for vehicles other than DAT vehicles.

P28 Tie Wrap L150

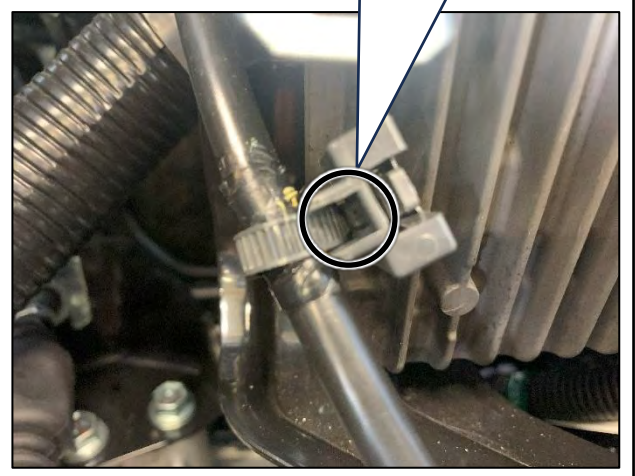
Lift the band's claw and remove it.



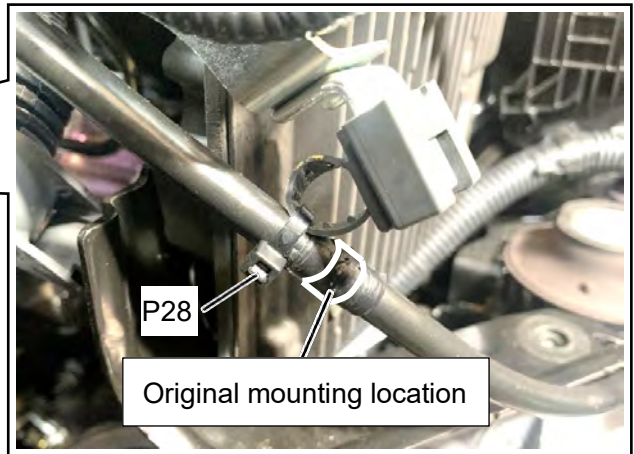
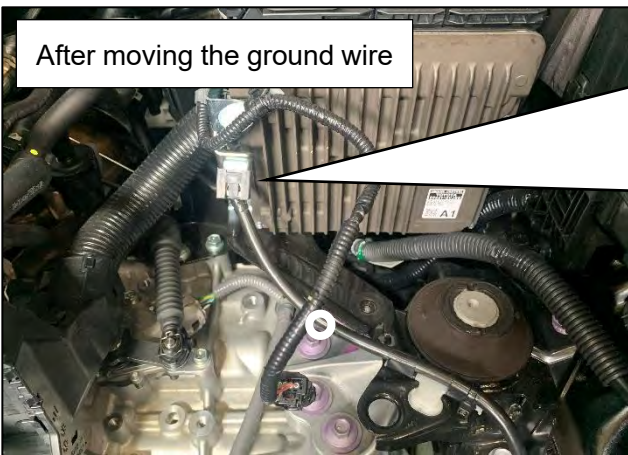
Before moving the ground wire



Lower by 5mm



After moving the ground wire



P28

Original mounting location

●Install the heat insulator bracket.

Tightening torque N·m (kgf·m)

Genuine Bolt : T=7(0.71)

M6 : T=7(0.71)

M8 : T=16(1.63)

P12 Flange Bolt M6 L25

P16 Flange Bolt M8 L25

P17 Flange Nut M8

P18 Flat Washer M8 Large

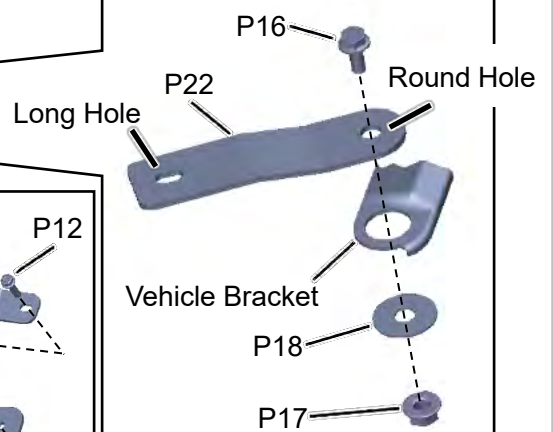
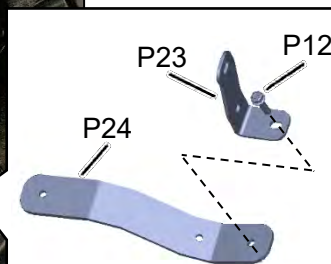
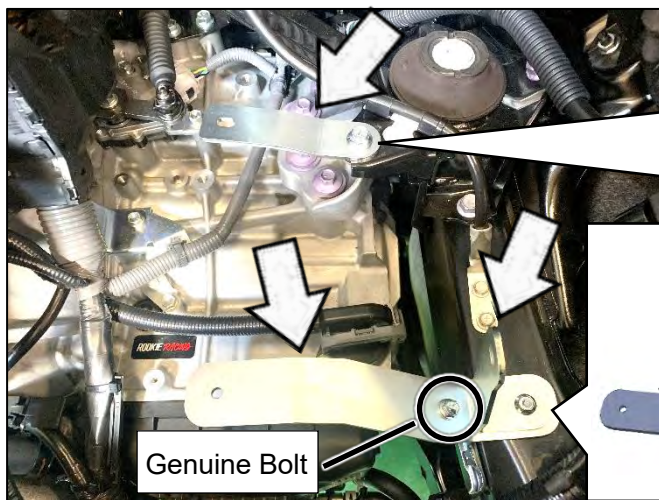
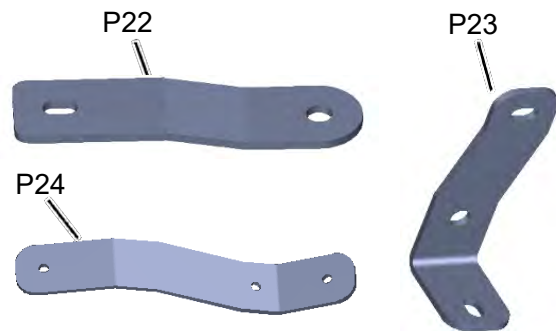
P22 Heat Insulator Bracket No.1

P23 Heat Insulator Bracket No.2

P24 Heat Insulator Bracket No.3

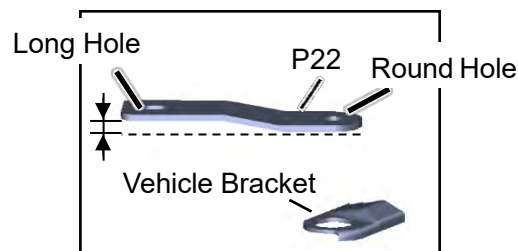
P29 Clip Tie Wrap No.1

Re-use : Genuine Bolt



CAUTION

Install the P22 bracket so that the long hole side is higher than the round hole side.
If installed in reverse, the heat insulator and ground wire will interfere with each other.

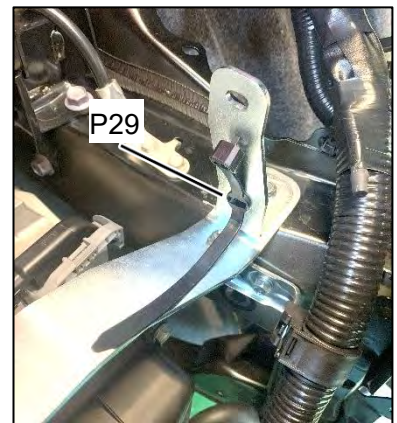
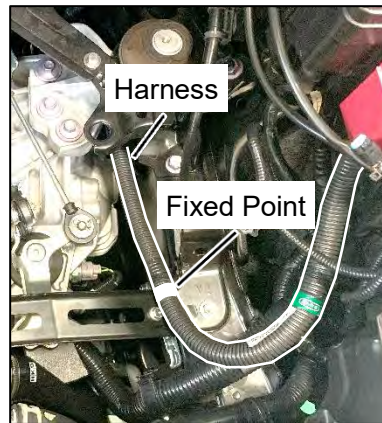


[For MT vehicles]

- Attach Clip Tie Wrap No.1 to Heat Insulator Bracket No.2 and secure the harness.

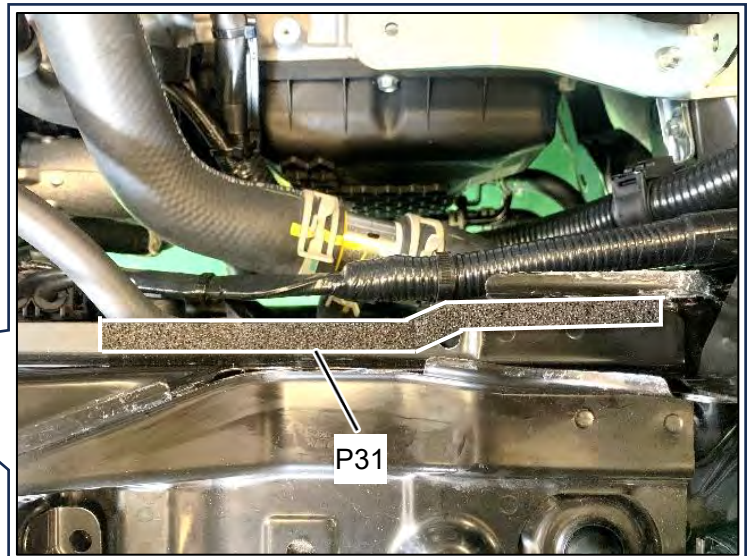
*For DAT vehicles, it is not necessary to attach Clip Tie Wrap No.1.

P29 Clip Tie Wrap No.1



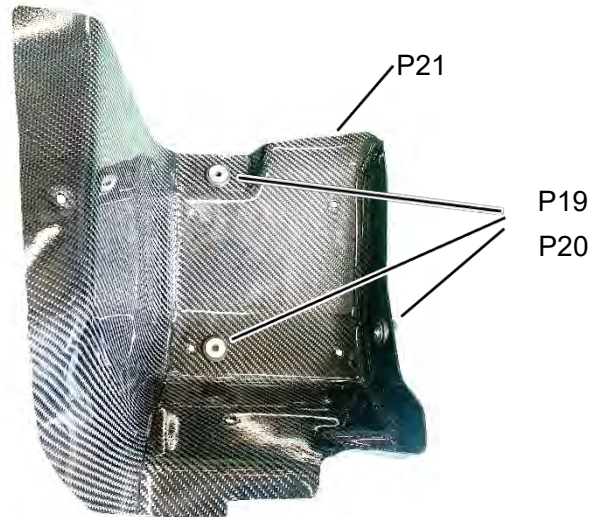
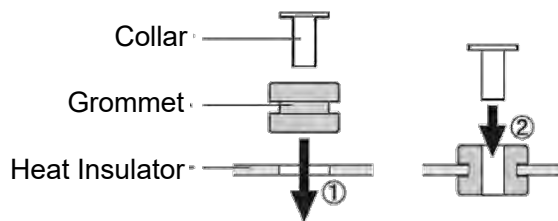
- Attach Sponges to the front of the vehicle body.

P31 Sponge 5mm×10mm×200mm



- Install the Heat Insulator by combining the Grommet and Collar.

P19 Grommet ×3
P20 Collar ×3
P21 Heat Insulator



- Install the Heat Insulator.

Tightening torque N·m (kgf·m)

M6:T=7(0.71)

Advices

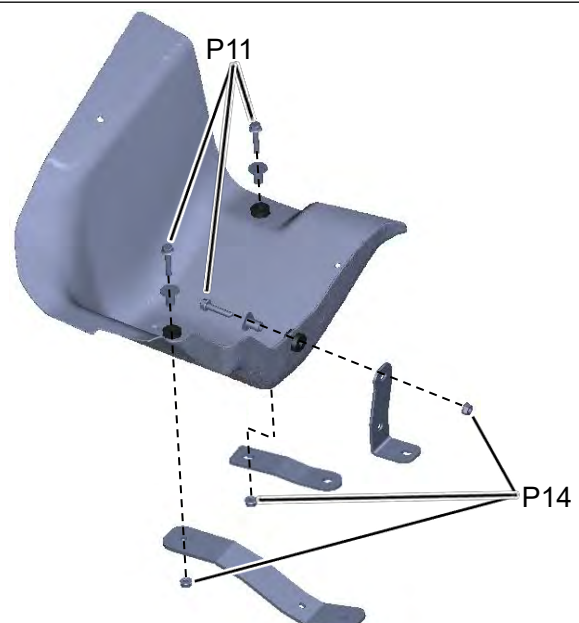
Position it so that it does not interfere with the body, harness, etc.

*For DAT vehicles, check that there is no interference with the ground wire moved on page 10.

If there is interference, readjust the position of the ground wire.

P11 Flange Bolt M6 L30 ×3

P14 Flange Nut M6 ×3



- Install the Collar and Grommet to the Air Intake Bracket.

Tightening torque N·m (kgf·m)

M6:T=7(0.71)

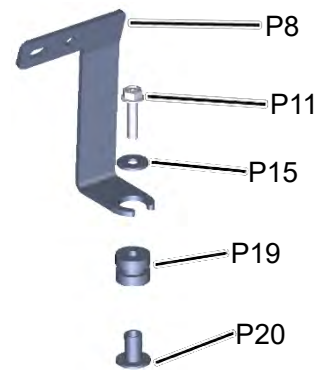
P8 Air Intake Bracket

P11 Flange Bolt M6 L30

P15 Flat Washer M6 Large

P19 Grommet

P20 Collar



- Temporarily attach the Air Intake Bracket.



- Install the air flow meter on the Airflow Adapter Pipe.

Tightening torque N·m (kgf·m)

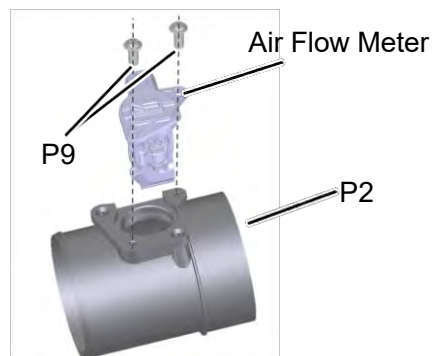
P9 M4:T=2.0~3.0(0.2~0.3)

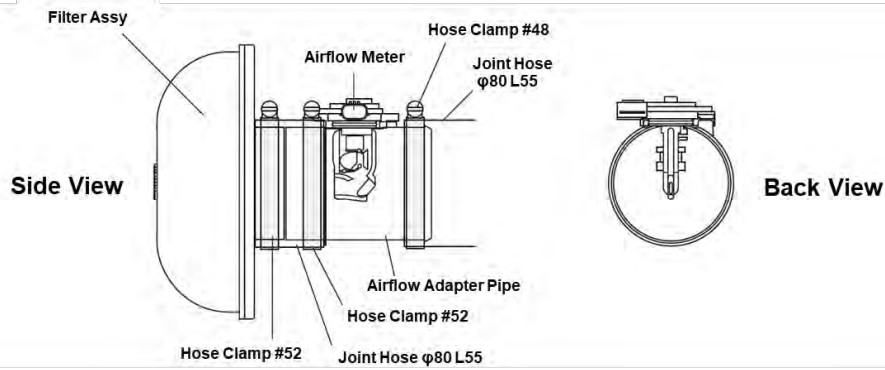
Advices

Be careful not to bite the O-ring of the air flow meter into the Airflow Adapter Pipe.

P2 Airflow Adapter Pipe

P9 Button Bolt M4 ×2



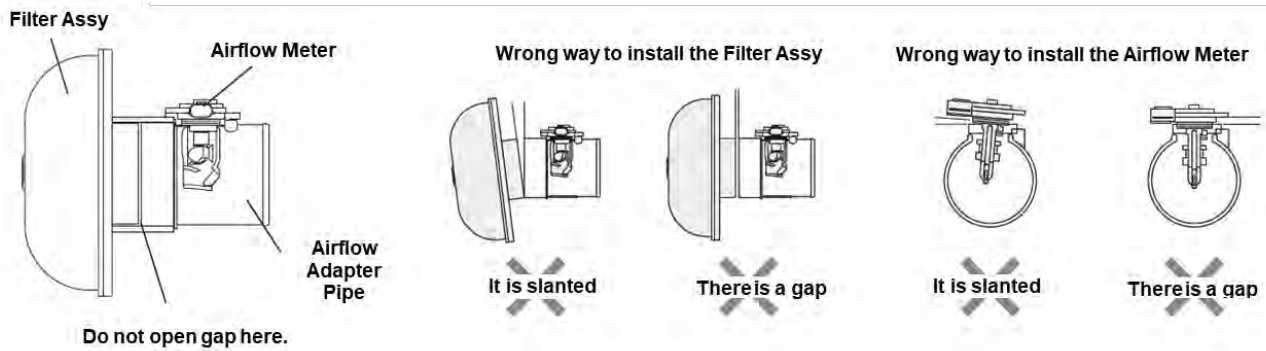


CAUTION

Be sure to install the air flow meter, power flow unit, and air flow adapter pipe correctly.

Failure to do so may result in engine malfunction or damage.

Assemble the filter assy and the airflow adapter pipe snugly together and avoid opening gaps.



CAUTION

Do not disassemble the airflow adapter pipe as it may cause engine malfunction or damage.

- Assemble the parts shown in the figure below.

Rotate the air intake pipe to adjust the overall angle so that the assembled parts do not interfere with the surrounding parts.

Adjust the angle of the air flow adapter pipe by rotating it so that the air flow meter faces upward.

P1 Filter Assy

P2 Airflow Adapter Pipe

P3 Air Intake Pipe

P4 Joint Hose $\phi 80$ L55 $\times$ 2

P5 Joint Hose $\phi 80$ L70

P6 Hose Clamp #52

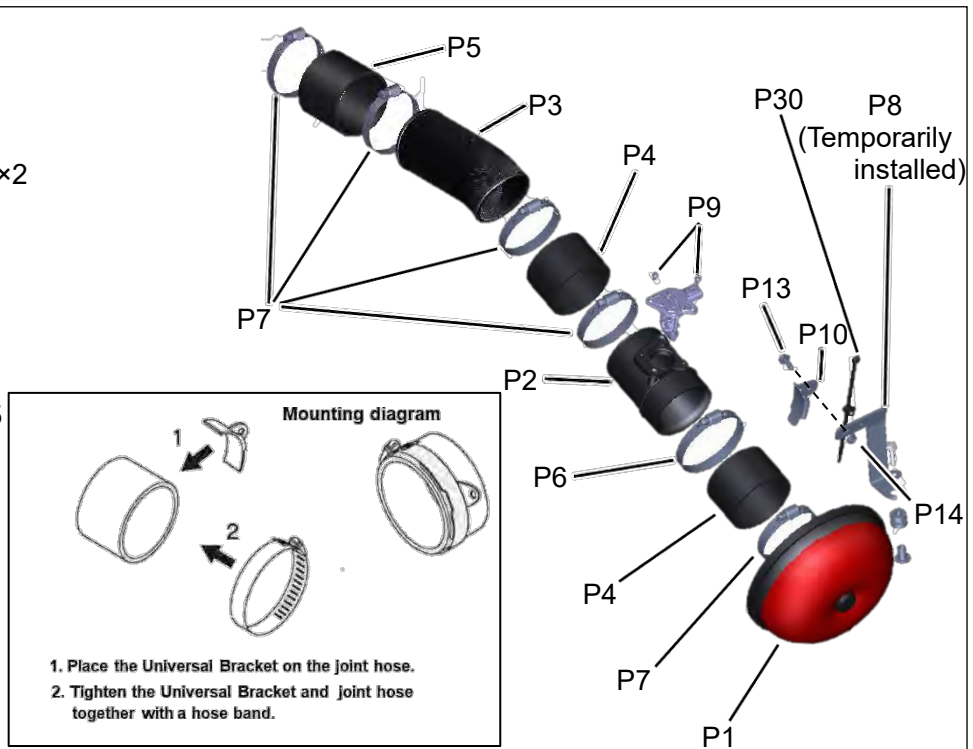
P7 Hose Clamp #48 $\times$ 5

P10 Universal Bracket

P13 Flange Bolt M6 L15

P14 Flange Nut M6

P30 Clip Tie Wrap No.2



CAUTION

Be sure to install the air flow meter and air flow adapter pipe correctly.

Failure to do so may result in engine malfunction or damage.

- Determine the position of the temporarily assembled parts so that they do not interfere with the surrounding parts, and secure them in place.

Tightening torque N·m (kgf·m)

P6.P7 Hose Clamp: T=2.0~3.0 (0.2~0.3)

M6: T=7 (0.71)



CAUTION

Be careful not to overtighten the hose band on the Power Flow unit.

Overtightening may cause deformation or damage to the Power Flow unit.

• When tightening the hose band, you can avoid overtightening by selecting the right tool.

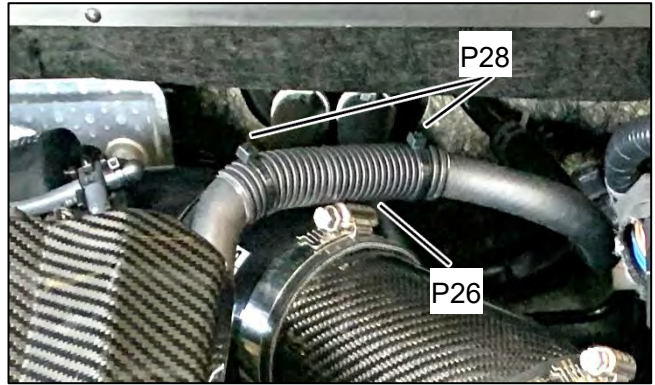
(A screwdriver is recommended. Avoid using a box wrench as it may apply too much force.

If you must use a box wrench, tighten it gently.)

• Overtightening may cause deformation or damage to the Power Flow unit.

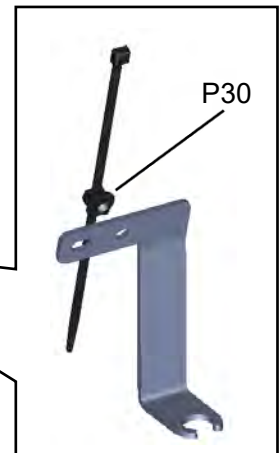
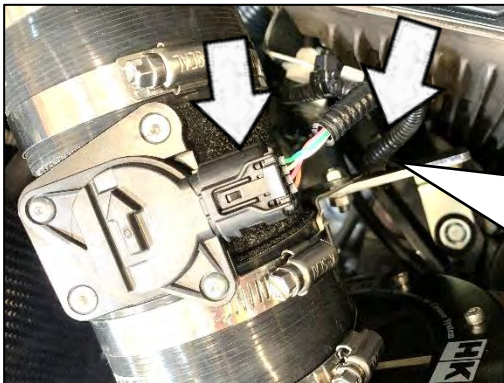
- Wrap a Corrugated Tube $\phi 15$ L100 around the genuine hose and secure it with a Tie Wrap L150.

P26 Corrugated Tube $\phi 15$ L100
P28 Tie Wrap L150 $\times 2$



- Secure the air flow meter harness to the Air Intake Bracket with a Clip Tie Wrap.
- Connect the air flow meter connector.

P30 Clip Tie Wrap No.2

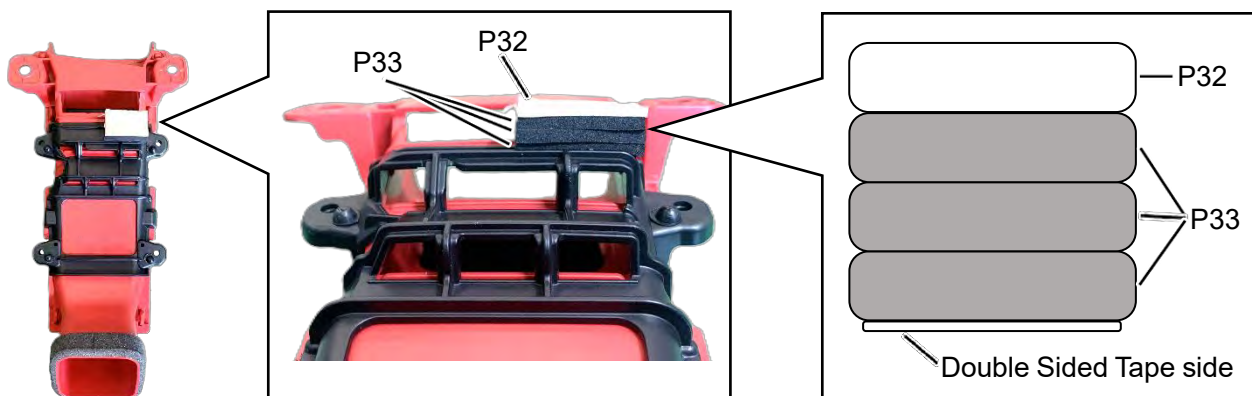
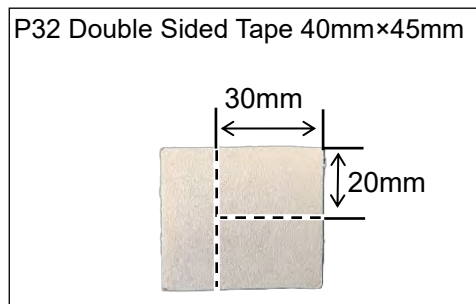
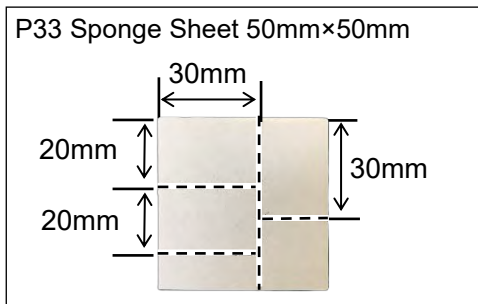


3.INSTALLATION OF STOCK PARTS AND START-UP CHECK

- Check the following items before installing the stock parts.

Checklist	Confirmation
Are pipes, hoses, etc. piped correctly?	
Are hose bands and hose clamps securely fastened?	
Are there any bolts or nuts that have not been tightened?	
Are installed parts interfering with other parts?	

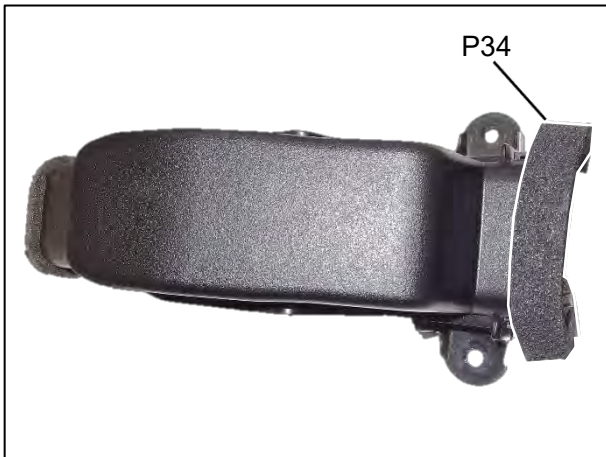
- Cut three pieces of Sponge Sheet to 20 mm x 30 mm and stack them on top of each other, then attach them to the air duct in the position shown in the image.
- Cut Double Sided Tape to 20 mm x 30 mm and attach it to the Sponge Sheet you just attached.



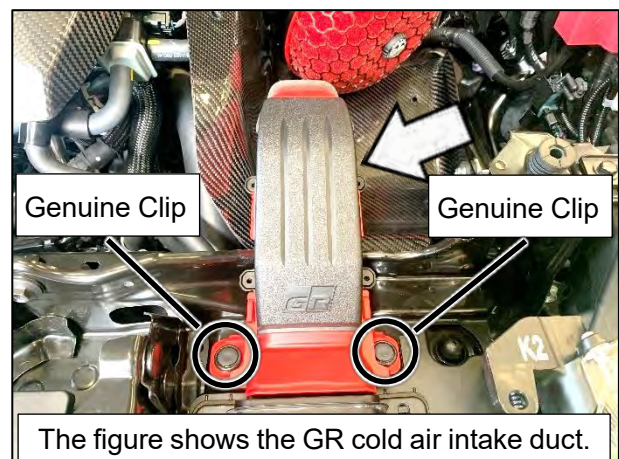
- Attach the sponge to the genuine air duct intake.

*No sponge needs to be attached to the intake port of the GR Cold Air Intake Duct.

P34 Sponge 20mm×20mm×300mm



- Degrease the Double Sided Tape attachment points on the vehicle and reattach the air duct as before.



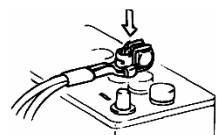
- Attach the cable terminal to the negative terminal of the battery.



CAUTION

Do not short-circuit when installing the cable terminal.

**Short-circuiting may result in electric shock,
damage to electrical components, or fire.**



- Start the engine and check the following.

Checklist	Check
No interference noise from parts	
Is there any abnormality in idling?	
Stop the engine and check for loose bolts. (Check the tightness of the mounting part again.)	

This completes the work.

MAINTENANCE AND MANAGEMENT

For comfortable driving, always perform a daily inspection before driving your vehicle.

- Safe maintenance is the driver's responsibility. Be sure to perform it regularly.
- Except for the items listed in the user manual, please ask a professional contractor to perform these tasks.
- Although a clear coating has been applied to protect the product, prolonged exposure to direct sunlight may cause the product to deteriorate. Please avoid direct sunlight as much as possible.
- Periodically check for looseness and rattling of bolts and nuts.
- If this product is damaged or deformed by accident, contact, repair or remove it immediately.
- When washing the vehicle, do not splash a large amount of water from the front of the vehicle for a long time.
- Replace the air filter element at regular intervals.

(Recommended) Replace every 3,000~5,000km/2,000-3,200miles or every 3~6 months.

However, conditions vary depending on usage and environment, so early replacement is recommended depending on the degree of soiling.

Replacement air filters are sold separately. Item : Super Power Flow ϕ 200 replacement filter

※Never wash the filter because the dust collection effect will be reduced.

※However, since conditions vary depending on usage and environment, we recommend replacement or cleaning earlier than the above cycle depending on the degree of soiling.

※If the above maintenance is not performed, not only will the performance of the product not be maintained, but the sensor part of the vehicle's air flow sensor may become dirty, making it impossible to accurately detect the intake air volume, resulting in engine malfunction or damage.

TROUBLESHOOTING

- Never attempt to repair any malfunctions on your own. Please contact a professional for repair.
- Please note that the contents of this manual may change without notice.

ABOUT AFTER-SALE SERVICE

- For inquiries about this product, please contact a specialist or the store where you purchased it.
- Please note that the contents of this manual may change without notice.

FOR SUBSEQUENT OWNERS

- When passing on this product, be sure to pass on the instruction manual to the next owner.
- When removing this product from your vehicle, please be sure to ask a professional to remove it.



HKS Co., Ltd.

7181 Kitayama, Fujinomiya, Shizuoka 418-0192, Japan

<https://www.hks-power.co.jp/en/>